

全 社 協

# Action Report

九州地方豪雨  
第2報

2020（令和2）年7月7日

社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
Japan National Council of Social Welfare  
（全社協 ぜんしゃきょう）

総務部広報室 [z-koho@shakyo.or.jp](mailto:z-koho@shakyo.or.jp)  
TEL03-3581-4657 FAX03-3581-7854  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2  
新霞が関ビル

※ 2020年7月九州地方豪雨被害についての情報をお送りします。

## 7月3日からの大雨による被害状況

7月3日から九州各地で激しい雨が降り続いており、大雨特別警報が熊本県・鹿児島県（4日）、福岡県・佐賀県・長崎県（6日）に出されました。

この大雨の影響で、河川の氾濫や土砂災害が多数発生し、広範囲で大きな被害が生じています。これまでに死者計53人（熊本県51人、福岡県1人、静岡県1人）、心肺停止2人、行方不明13人、安否不明4人、負傷者4人の人的被害に加え、全・半壊を含む450棟を超える住家被害等が確認されています（消防庁7月7日15時発表）が、被害の全体像を把握するまでには、なお時間を要する見込みです。

また、熊本県、大分県、鹿児島県で約6,500戸において停電が確認されています（7日13時現在）。さらに、熊本県、鹿児島県、大分県では、取水施設の浸水や水道管の破裂等により約3,000戸が断水しており（7日13時現在）、厳しい状況となっています。

なお、九州地方を中心に大雨が続いており、引き続き、各地での土砂崩れや河川の氾濫などが懸念されています。

【災害救助法適用自治体】 ※下線は、第1報（7月6日発行）から追加のあった自治体

■ 福岡県(3市)

大牟田市、八女市、みやま市

■ 熊本県(5市6町5村)

八代市、人吉市、水俣市、上天草市、天草市、葦北郡芦北町、葦北郡津奈木町、球磨郡錦町、球磨郡多良木町、球磨郡湯前町、球磨郡水上村、球磨郡相良村、球磨郡五木村、球磨郡山江村、球磨郡球磨村、球磨郡あさぎり町

■ 鹿児島県(6市1町)

阿久根市、出水市、伊佐市、出水郡長島町、鹿屋市、曾於市、志布志市

(7月7日 12時00分)

## <被害および支援活動の状況>

### ■ 社協・ボランティア関係

#### ○ 県社協・被災地社協の動き

被災地における災害ボランティアセンターの開設およびボランティアの募集については、市町村ごとに判断されます。詳細は各市町村の災害ボランティアセンターのホームページ等により最新情報をご確認ください。

■ 最新の状況は、全社協「被災者支援・災害ボランティア情報」をご参照ください。

#### ○ 災害ボランティア活動についてお願い

災害ボランティア活動は、個人個人の自由な意思に基づいた活動であることが原則です。

しかし、現在、熊本県では、「新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県域を越えてのボランティアの参加を求めない」としています（熊本県 HP）。

については、地元からボランティア募集に関する発信があるまでは、ボランティア活動を目的として県域を越えて被災地に向かうことは控えてください。

#### ○ 支援物資について（現在は行政、社協とも受け付けていません）

現時点では支援物資は行政・社協とも受け入れておりません。

なお、企業等からの大口の支援物資につきましては、熊本県庁に事前にご相談ください。

## ■ 社会福祉法人・福祉施設関係（熊本県内）

厚生労働省は、各自治体に対して7月6日付で事務連絡を発出、社会福祉施設における高齢者、障害者、子ども等の要援護者の緊急的な受入れ、避難者への対応を依頼するとともに、必要に応じて法人間、関係団体との連携による職員の応援確保を要請しました。

なお、現時点での社会福祉施設等の被災状況は以下のとおりです。

### <高齢者関係施設>

熊本県八代市、人吉市、芦北町、錦町、相良村、球磨村において、26か所（特別養護老人ホーム2、養護老人ホーム1、老人短期入所施設1、認知症高齢者グループホーム7、介護老人保健施設2、介護医療院2、小規模多機能型居宅介護事業所4、有料老人ホーム6）の浸水被害、また、特別養護老人ホーム等11か所で停電、特別養護老人ホーム等12か所で断水の被害が報告されています。

### <障害児・者関係施設>

熊本県芦北町で4か所（障害者支援施設1、グループホーム1、短期入所2）、床上浸水被害、5か所において断水の被害が報告されています。

### <児童関係施設等>

熊本県八代市、人吉市、芦北町、錦町、相良村、水俣市、津奈木町の保育所等で浸水被害が17か所、1か所で停電、6か所で断水の被害が報告されています。

（厚生労働省情報 7月7日13時現在）

現在、全社協では、関係種別協議会等と連携し、熊本県内の社会福祉法人・社会福祉施設の状況把握を進めています。これまでに特別養護老人ホームや障害者支援施設、保育所等において床上浸等の被害が確認されていることから、必要な支援を行うべく準備を進めています。

## ■「災害ボラサポ・令和2年7月豪雨」寄付受付開始

中央共同募金会では、被災県内のNPO・ボランティア団体自身によって行われる被災者支援活動を応援するため、「令和2年7月3日から大雨による災害にともなう災害ボランティア・NPO活動サポート募金(災害ボラサポ・令和2年7月豪雨)」の寄付受付を開始しました。

- 詳しくは、[中央共同募金会のホームページ](#)をご覧ください。